

山びこ

YAMABIKO

2022
(令和4年)

3月号



東葛山の会

No. 532

3月・4月 予定表	1
2月例会報告(中止)・運営委員会まとめ	2
1月山行実績&コメント	3~4
山行案内(3月・4月・5月)	5~8
山行報告	
・朝日峠展望公園から小町山(安彦)	9
・伊予ヶ岳~富山(金子)	10
短歌 コロナに罹る(羽鳥)	11
思い出の山「トカゲ岩」(前田悟)	12
山で見る星空(梅田)	13~14
役に立たない知恵袋8000m峰14座(梅田)	15~16
ちょっと一言(五十嵐幸治・朝子)	17

表紙写真紹介

周囲一面「あかやしお」数の多さと見応えに圧倒され、花に疎い私でも思わず絶句してしまった。桃源郷とはこのことか・・・

遠く袈裟丸山が見事に借景役を果たしていた。

「小丸山」付近、「登山道から外れた名もないピーク」にて

2018年4月下旬

~井上順之~

会報部からのお願い <表紙写真>

4月号は山口幸雄さん、5月号は前田 悟さんです。

その際、100字程度の紹介文を添えて、前月20日までに、会報部(鈴木か)へ提出してくださるようお願いいたします。

予定表2022年3月・4月

		3 月			4 月
1	火		1	金	
2	水	山行部会 (中止)	2	土	
3	木		3	日	
4	金		4	月	
5	土		5	火	
6	日		6	水	山行部会 (18:00~)
7	月		7	木	
8	火		8	金	
9	水		9	土	難台山他 (45周年記念山行)
10	木		10	日	4/9の予備日
11	金		11	月	例会 (18:00~20:00)
12	土	3/13と3/14の例会はどちらか 例会 (14:00~) 東初富公民館 例会 (18:00~) 中央公民館	12	火	裏筑波ウォーキング (雨天中止)
13	日		13	水	
14	月		14	木	
15	火		15	金	
16	水		16	土	
17	木		17	日	
18	金		18	月	
19	土	雨巻山 (中止)	19	火	
20	日		20	水	運営委員会 (19:00~) Zoom
21	月	春分の日	21	木	
22	火		22	金	
23	水	オンライン例会 (19:00~)	23	土	
24	木		24	日	
25	金		25	月	編集会議 (9:00~11:00)
26	土	平標山 (雨天中止)	26	火	
27	日		27	水	
28	月	編集会議 (9:00~11:00)	28	木	
29	火		29	金	昭和の日
30	水	大多喜ウォーキング (雨天中止)	30	土	
31	木				

※: 2022年5月山行予定

★5/7 (土) 鳴神山・・・雨天中止

★5/14 (土) 宝篋山・小町山・・・雨天中止

★5/24 (火) 富山ウォーキング・・・雨天中止

※県連より・★3/5 (土) 13:00~県連総会 ★4/2 (土) 雪上訓練

例会報告

2月例会はコロナまん延防止重点措置期間のため、会場が使えず中止。

運営委員会まとめ (2月16日 Zoomにて)

1) 3月例会日程・・・①か②のどちらかで、後日連絡

①3月14日(月) 18:00~20:00 中央公民館集会室

②3月13日(日) 14:00~16:00 東初富公民館ふれあいホール

・会創立45周年記念品『Tシャツ』の配布

・スポーツ安全保険の加入手続きのため『掛金』を集金。

2) 3月23日(水) 19:00~21:00にZoomにて例会を開催。

パソコン・スマホからも参加可。『Zoom』体験・『記念山行・式典』の説明。

3) 3月会山行

3月19日(土) 雨巻山(バスハイク) 中止 担当者から「コロナ禍の現状と準備を考えた場合、実施は難しい…」という報告があり了承。

3月26日(土) 平標山・3月30日(水) 大多喜ウォーキングは 実施の方向

4) 県連オンライン定時総会関連

①議案書・資料集に対する質問・意見などを、2月22日(火)まで。 議案書
に対しての賛成・反対のメールを3月10日(木)までに→安彦へ

②東葛山の会からの代議員2名 桐生千恵子さんと清水利夫さん

5) 会創立45周年記念事業の進捗状況確認

①記念品の配布…3月例会で配布できるように準備。

②記念山行の実施…3月例会で、希望『コース』を集計予定。

③記念誌の発行…原稿依頼をされた方は早急に提出を。

④記念式典の開催…コロナ禍で会場の予約受付が出来ない状況。

⑤永年活動者の表彰と記念品の授与…モンベルで3点ほどを厳選。

6) 房総の山復興プロジェクト関連

今年2022年8月11日(木・山の日)に『田中陽希講演会』を開催予定。

7) その他

①入会問い合わせ者への対応…事務局が窓口。必要に応じて他の関係者参加。

③スポーツ安全保険(2022年度版)…3月加入手続き 改定内容を確認

③2022年度鎌ヶ谷市中央公民館継続利用申請(提出期限:4月30日)

今年度と同じ内容で申請。運営委員会も利用申請しておく。

④鎌ヶ谷市中央公民館ふれあいまつり参加意向調査(提出期限:5月15日)

来年2023年2月25~26日に開催予定。尚、今年2022年2月のふれあいまつりは中止。
(詳細は安彦さんから配信された2/17メール参照)

2022年1月 山行実績 & コメント

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
1	房総ロングハイキング (下見)	ウ	1/5	県	1	羽鳥 他1名
<p>ハイキング委員長の田中さんと浪花駅で待ち合わせ。5時間程の今年の歩き初めでした。感心したのは田中さんは「クリーンハイク」を兼ねてゴミ拾いしながらの下見でした。寒いながらも晴れた日の房総海岸線歩きは気分良いものです。東葛山の会の参加希望者も多く再度の中止は残念でした。</p>						
2	入笠山(にゅうがさやま)	雪	1/13	会	11	安田、羽鳥、菅原、鈴木か、五十嵐朝、五十嵐幸、永木、江崎、嶋本、清水、猪狩
「やまびこ」2月号 参照						
3	片品村スキー	雪	1/17 ~19	個	1	羽鳥 他4名
<p>以前の会社のOB会でした。コロナ下のため有志参加となりました。一日目は快晴のオグナほたかスキー場でした。上州武尊山や皇海山も良く見えました。しかし二日目は天候が悪化しホワイトアウトの状態でした。眼鏡、サングラスも曇り、前が見えず初めて眼鏡をはずして滑りました。眉は「村山富市の眉」のように凍ってしまいました。みやま旅館の食事は相変わらず良かったですね。</p>						
4	小町山(こまちやま)	ハ	1/18	個	1	安彦
<p>新しいルートができたので確認をしたくて歩きました。でも、期待外れの道でした。今回の歩きで得たことは、懸案だった『朝日峠展望公園と雪入山山系西端登山口の間』を歩きでつないだことです。もう一つ、富士山やスカイツリー、都心のビル群を望めたことです。 ・本誌 P9 「山行報告」参照</p>						
5	南高尾山稜(みなみたかお さんりょう)	ハ	1/20	個	1	菅谷
<p>参考タイム 船橋—相模湖—大垂水峠(9:00)…大洞山(9:25-9:40)…中沢山(10:00)…三沢峠(11:00)…草戸山(11:25-12:00)…四辻(13:00)—高尾山口(13:15)—新宿—船橋 大垂水峠に一番早い時間に着くのは相模湖発八王子駅北口行のバスである。やや距離はあるが、首都圏自然歩道と重なる、ずっと平らな、陽だまりハイクで高齢者向きのコースである。ついでに言えば、母が育った場所が見え、中学生の時に初めて一人で、峰の薬師から高尾まで歩いた道である。その後一度も訪れたことがなかったので、何か感慨があるかと期待していたが、懐かしいとは感じなかった。</p>						

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
6	伊予ヶ岳(いよがたけ)～ 富山(とみさん)	ハ	1/23	個	4	金子、鈴木か、山口洋、蓮見
本誌 P10 「山行報告」 参照						
7	雪入山(ゆきいりやま)・ 浅間山(せんげんやま)	ハ	1/30	個	4	安田、江崎、嶋本、菅谷
<p>参考タイム 新鎌ヶ谷(7:00)―車―雪入ふるさとの里(8:15-8:40)…捨光寺観音(8:50)…剣ヶ峰(9:30)…青木葉峠…浅間山(10:40)…三ツ石森林公園(11:20-12:00)…雪入ふるさとの里(12:40-13:00)―新鎌ヶ谷</p> <p>日曜日だが、道路は空いていた。捨光寺観音から大岩のところまで、急な尾根を登る。剣ヶ峰まで行くと、日曜らしい人出があり、トレランやらモトクロス、おしゃべりな高齢女性などが通っている。暖かな陽だまりを見つけ、お昼を食べて帰る。時間があるので新治の直売所で買い物する。ふるさとの里から直売所まで20分かからない。雪入山と宝篋山は背中合わせのような位置関係にあることを確認した。</p>						



祈 「会山行スキー再開」 2018年2月 たかつえスキー場にて

山行案内

3月の山行予定

*雨巻山 (あままきさん 533. 3m) ややゆるい山 (体☆☆)・・・中止

日時: 3月19日(土)

担当: (CL) 前田節 (SL) 伏見・五十嵐朝

*平標山 きつい山 (体☆☆・危技★)

日時: 3月26日(土) 雨天中止

担当: (CL) 菅谷、(SL) 永木・安田・赤塚

🌸菜の花と桜を愛で大多喜町を歩く🌸

日時: 3月30日(水) 日帰り(雨天の場合は中止)

担当: (CL) 羽鳥、(SL) 山岡

4月の山行予定

2022年45周年記念山行

*吾国山・難台山・愛宕山

吾国山(かたくり)・難台山(山桜)・愛宕山(桜)

日時: 4月9日(土) 予備日4月10日(日)

- ・山の特徴: 滑りやすいところがあるが、特に危険なところはない
- ・難易度により4コースから選択

交通

- ① 柏(6:32)―友部(7:43-7:52)―福原(8:09)・・・(0:50)・・・吾国山登山口・・・(0:50)・・・吾国山・・・(0:30)・・・道祖神峠・・・(0:65)・・・難台山・・・(0:50)・・・団子石峠・・・(0:35)・・・南山展望台・・・(0:30)・・・愛宕山駐車場 (5時間10分・休憩含まず、14:00到着予定)
- ② 柏(7:34)―羽鳥(8:34-8:45)―関鉄グリーンバス―恋瀬小学校(9:05)・・・(0:60)道祖神峠・・・(0:65)・・・難台山・・・(0:50)・・・団子石峠・・・(0:35)・・・南山展望台・・・(0:30)・・・愛宕山駐車場 (4時間、14:00到着予定)
- ③ 柏(8:31)―羽鳥(9:37-10:10)―関鉄グリーンバス―平沢(10:25)・・・(0:60)・・・団子石峠・・・

(0:35)…南山展望台… (0:20) …見晴らしの丘… (0:20) …愛宕山駐車場… (0:20) …愛宕山… (0:20) …愛宕山駐車場 (3時間、14:00 到着予定)

④ 柏(9:41)―岩間駅(10:56)…(0:60)…愛宕山…(0:20)…愛宕山駐車場

復 路：愛宕山駐車場…(0:50)…岩間駅

エスケープルート：途中の道祖神峠、団子石峠からタクシー

交通費概算：約3000円～4,000円

交通費詳細：JR 柏―羽鳥 990円、柏―岩間 1166円、柏―福原 1518円

関鉄バス：羽鳥―平沢 409円 羽鳥―恋瀬小学校前 525円

その他：昼食：1食

愛宕山駐車場で集合、会合を持つ

担 当：(CL) 菅谷、(SL) 江崎・嶋本・菊池・前田延・小林・村田・山脇

*裏つくば周遊 ウォーキング (体 ☆)

カタクリとニリンソウが期待できるコース

日 時：4月12日(火) 雨天中止

交 通

(往 路)：新鎌ヶ谷(東武) 6:36―柏 6:53_7:01(大宮行き)―流山おおたかの森 7:06_7:19(つくばエクスプレス)―つくば 7:45着
バス 8:00―つつじヶ丘 8:50

(復 路)：往路を戻る(バス) つつじヶ丘 15:00 予定

コース：つつじヶ丘…裏つくばハイキングコース(1:00) つくば高原キャンプ場手前に入る(地図上に載っていない)…40 キャンプ場からの合流を下る…30 つくば高原キャンプ場
帰路はアップダウンの少ない道をつつじヶ丘に戻る 1:00

歩 程：コースタイム：約3:10

エスケープルート：キャンプ場までの往復

交通費概算：約3700円

昼 食：1食

担 当：(CL) 桐生・(SL) 八巻・岡部

5月の山行予定

*鳴神山(群馬県桐生市) 980m ゆるい山(体 ☆)

鳴神山固有の「カッコウソウ」の鑑賞と新緑の山道をのんびり歩きます。

日 時：5月7日(土) 雨天中止

交 通：東武線・JR 両毛線・タクシー・バス利用

(往 路)：新鎌ヶ谷 5:26―春日部 6:34_6:44―南栗橋 7:01_7:02―栃木 7:32_7:41―JR 桐生 8:35

タクシーで駒形登山口 8:50~9:20

(復 路) : 吹き上げバス停 16:00 — JR 桐生駅 17:00 (バス乗車時間約 50 分) JR 桐生 17:23 —
栃木 18:09_18:31 — 南栗橋 19:01_19:02 — 春日部 19:24_19:30 — 柏 20:13_20:17 — 新鎌
ヶ谷 20:34

集 合 : JR 桐生駅 8:40 解 散 : JR 桐生駅 17:00

コース : 駒形登山口 9:30 ~ (90 分) 肩の広場 ~ (15 分) 鳴神山 ~ (20 分) 櫛田峠 (カッコウ草
保護地) ~ (30 分) 赤柴登山 (30 分) 駒形登山口 15:00 (吹上バス停まで 30 分歩く)

歩 程 : 4 時間 標高差 登り : 621m 下り : 621m

エスケープルート : 鳴神山からピストンする。

交通費概算 : 電車 (東武・JR) 3510 円 タクシー 1000 円 (人数より変動あり) バス 200 円
合計 5000 円位

昼食 : 1 食 入浴 : なし 下見 : 4 月予定?

担 当 : (CL) 前田延、(SL) 加藤・蓮見

*宝篋山と小町山 きつい山 (体 ☆☆)

低山であるが見どころが多い。夏山に備えての長時間歩行訓練。

日 時 : 5 月 14 日 (土) 雨天中止

集 合 : 小田休憩所 8:00

(往 路) : 東武新鎌ヶ谷発 5:38 — 柏 5:54-6:08 (大宮行) — おおたかの森 6:14-6:32 (つくばエクス
プレス) — つくば 6:57 着

バス : つくバス発 7:10 → 7:46 小田東部着 1 日乗車券 500 円

コース : 小田休憩所・・・(常願寺コース)・・・小町山・・・(天の川コース)・・・鬼越山・・・
(鬼越尾根コース)・・・宝篋山・・・(極楽寺コース)・・・小田休憩所

※行動時間 : 7 時間 30 分

解 散 : 小田休憩所

(復 路) : つくバス 小田東部 16:05 発 ⇒ 17:10 つくば着

エスケープルート : 鬼越尾根コースを省略して宝篋山へ行く。

(見どころはないが緩やかである)

概算費用 : 新鎌ヶ谷 ⇄ つくば 約 2000 円 ・ つくば ⇄ 小田東部 1 日乗車券 500 円

昼食 : 1 食 入浴 : なし

※コロナ感染防止対策をしっかりと行ってご参加下さい。

4~5 人のグループ行動とします。

担 当 : (CL) 鈴木か、(SL) 永木・間瀬・江崎

*富山(349.5m)ウォーキング

日 時 : 5月24日(火) 雨天中止

交 通 : 集合 船橋駅「さざんかさっちゃん像」前7:10

(往 路) : 東武新鎌 6:55—東武船橋 7:09 @200 円

JR 船橋 7:20 (総武線快速・君津行) —君津 8:24_8:37 (内房線普通・上総湊行) —

上総湊 8:58 _9:00 (内房線普通安房鴨川行) —岩井 9:22 @1,700 円

バス : (往路のみ乗車) 岩井駅 9:45—宮谷口(万福寺) 9:50 @200 円

(復 路) : 往路を戻す 岩井駅発 (14:59・14:55・15:49)

交通費総計 : 4,000 円

登 山 : 富山 実歩 2:10

台風被害で登山道の修復未了 往路を下山、岩井駅までは徒歩

担 当 : (CL)入江、(SL)高見

県連関係予定行事

県連の4月以降の日程(予定)

■4月2日(土)雪上技術訓練 場所) 谷川岳マチガ沢出合

残雪期の事故防止の訓練です。各会1~2名。

■6月4日(土)登山講習会 場所) 未定

自立する登山者のための実技講習です。

■8月11日(木)祝日(山の日) 田中陽希氏の記念講演会を予定しております。

場所) 千葉市民会館 約500人の入場者を募集する予定です。

*NHK BS3 毎週、月曜日~金曜日 田中陽希の「日本三百名山」を放映中!

■11月5日(土)事故防止・経験交流集会 場所) 未定

事故の共有化・再発防止と各会の交流

(お願い)

詳細は改めてご連絡します。

上記の日程の日は東葛山の会の山行や行事を入れないようにご協力をお願いします。



北海道の雪原を歩くエゾシカ

朝日峠展望公園から小町山へ：1月18日（火）

安彦秀夫

昨年2021年10月に会の仲間と一緒に歩いた際に、新しいルートができていて、「今度来る時は歩いてみよう…」とっていました。千葉県連のオンライン定時総会の議案書の担当分がある程度目処が立ち、気分転換を兼ねて歩いてきました。

我が家から車で一般道を走って約1時間10分（約43km）で、登山口の『小町の館』に到着しました。寒いシーズンで平日ということもあり、駐車場はガラガラでした。

数分歩いて、分岐を右に朝日峠コースへの道に入り、『グーの木』のネーミングの上手さに感心し、『もみじ谷』へ。木道の架け替え工事中で通行止め。う回路を通り、『こもれびの森』を進み、『パラグライダー離陸場』の麓に到着。適した風もないようで飛んでいませんでした。離陸場の下の広い道を東に進み、車道（パープルライン）に出ました。

小町山の東隣の『雪入山山系』を何度も歩いていましたが、『朝日峠展望公園』と『いやしの里（雪入山山系西端の登山口）』の間を歩いたことが無かったので、往復してみました。舗装道路なのでつまらない歩きですが、途中で富士山や東京の街並みを望むことが出来、単調な歩きをいくらかは癒してくれました。



朝日峠展望公園に戻り、咲き始めた梅の花を愛で、再び舗装道路を歩き小町山へ。数人が昼食中でしたが、冷たい風が吹いてくるので、東に1分ほど歩いてパラグライダー離陸場に行き、昼食タイムとしました。

奇岩怪石を眺めながら下り、今日の目的の新ルート『しづく石』から『三ツ石』への道に入りました。「どんな道だろう…」と期待をしていたのですが、裏切られました。何の面白みもない単調な道でした。ガッカリ！

『三ツ石』より『鬼越尾根』を下り、『子宝の木』でニヤリ(?)とし、巨岩の『熊の石』に寄り道し、『小町の館』に戻ってきました。

時折吹く北風が冷たく、陽が射した時は気持ち良いのですが、太陽が雲に隠れると急に寒くなる…という、ただただ寒い中の歩きとなりました（特に後半）。

一方、寒いということで、遠くまで見通せ、富士山やスカイツリー、東京の街並みを望めたことが唯一の喜び（収穫）でした。（2022/2/14/Mon.）



伊予ヶ岳(336.6m)～富山(349.5m)

2022年1月23日(日) 曇り
鈴木か・山口洋・蓮見・金子(記)

岩井駅よりタクシー 伊予ヶ岳登山口(天神郷バス停 平群天神社)--伊予ヶ岳南峰・北峰--富山方面に下り車道に出る--登山口--富山北峰展望台--南峰--福満寺--岩井駅

岩井駅からのバスは本数少なく、早すぎるためタクシー利用。蓮見さんが調べてくれました。一台がピストンで運転しているそうです。

幸運にも他に利用客がなくスムーズに乗れる。20分程で伊予ヶ岳登山口の平群天神社(へぐりてんじんじゃ)到着。駐車場には割とたくさん車がある。9時過ぎ出発。もう下りてくる人もいた。

目の前には伊予ヶ岳の双耳峰。ワクワク。時間かからずロープの絶壁。あ、やっぱり少し尻込みする。先輩方に先に行ってもらい、三番手に出発。知らないおじさん(?)にアドバイス頂きながら登る。(私より年下かもしれないが)南峰展望台へ到達。曇り空で遠くの景色は見えないが、近くの房総の丘陵はよく見え、千葉県てこういう所なんだと知る。そして程なく北峰へ。

今通った南峰を眺め、次に行く富山の双耳峰を確認し、山頂直下の小さな祠に寄り道してからピストンで富山への分岐まで戻る。途中朽ちた茅葺屋根の民家脇のソーラーパネル近くで伊予ヶ岳を眺めながら昼食。

富山へ向かう道は舗装路が続き、勾配もあり果てしなく長かった。等高線を見て、みくびっていました。反省。



しかし、2年前の台風被害なのでしょう、多くの倒木、道に崩れた跡はあるものの、私たちの通った登山道は100%歩けるよう整備されており、大変な労力に感謝しながら歩く。分岐毎にもわかりやすく看板が設置され道に迷う事もなかった。水仙は終わりだろうと期待していませんでしたが、まだ頑張ってくれていた。民家には蠟梅、紅梅、フキノトウ、一輪の河津桜。春を先取り。道すがら、収穫されていないたくさんの夏みかん?里山の風景を満喫しながら、やっと富山へ。北峰展望台ではやはり曇り空。でも伊予ヶ岳もこれから行く南峰も良く眺められ、階段の多い千葉の山に愛着が沸く。人の手が加わっていないような南峰を経由し福満寺方面の南側の道にて岩井駅を目指した。



行ってみたかった伊予ヶ岳のお付き合い頂いた皆様、ありがとうございました。とてもとても楽しかったです。

コロナにかか る・・・

羽鳥健一郎

早々のワクチン接種三回目終えた途端に陽性となり
陽性となりて漸く自覚する古希を過ぎれば高齢者なり
大寒や山やスキーは自粛して暫し休めとコロナの声
日に一度体温測り体調を保育園まで妻はラインす
カブ農家出荷は三日の停止との連絡網のラインの届く
妻二階我は階下で床に伏しメールが繋ぐ妙な家居よ
ラゲブリオ初めて聞きし薬なりウイルス退治と日に二回飲む
寝返りで体の痛み紛らわす布団の中で右へ左へ
ピンポンとインターホン鳴り一呼吸「お弁当です」弾みし声よ
日に二回「まごころ弁当」二人分玄関先に届けられおり
差し入れのインスタントの品々が所狭しと食卓埋める
お互いの食事時間も揃い出しメニュー違えど三食共に
大仰に包装されし即席の鍋焼きうどん結構イケる
口に合いポカリスエットこんなにも飲むのは何時の夏山以来
軒先でチリンチリンと風鈴が日に何回も寒風に鳴く
晩酌もすっかり忘れ七日過ぎ一・五キロ目方の減りぬ
今回は老老介護の練習と思い互いに十日を過ごす



思い出の山

ふるさとの山（トカゲ岩）

前田 悟

退職して父母の介護のために帰省するようになってから、介護や山仕事の合間に故郷隠岐の島の山に登るようになりました。最高峰は「大満寺山（607m）」ですが、中でも心に残る山はトカゲ岩です。この岩は絵葉書や観光パンフレットなどでもよく取り上げられているので前から知ってはいたのですが、僕が高校まで生活していた頃には自家用車はなく、林道や登山道も整備されていなかったため、容易に近づくことはできませんでした。

退職後、初めて間近に見た岩は大きくてとても迫力があり感動しました。トカゲ岩へは布施村の中谷駐車場から自然回帰の森（杉の原生林）を通り、照葉樹林の中の登山道を登っていきます。標高 550mあるので、山頂近くになると道は大きな石だらけで急登になりますが、山頂から少し下がった所に這い上がろうとするかのような大きなトカゲが見えてきます。トカゲ岩は全長 26mの巨大なトカゲに見える奇岩で島根県の天然記念物になっています。2000 年の鳥取県西部地震（M7.3）で前足のように見えていた岩が落下してしまいました。今後は更に劣化が進み、やがて崩れ落ちていくと言われていますが、何とか保存して後世に残したいものです。



トカゲ岩から 1 kmほど南東へ行くと鷲ヶ峰（563m）があります。山頂付近は隠岐シャクナゲの自生地として知られ、5 月下旬から 6 月上旬にかけて見頃になるのでトカゲ岩とセットで巡りました。

母は今年 102 才になります。僕の隠岐滞在も長くなりそうなので、折を見て隠岐の山々にも足を延ばしていきたいと思っています。



4 月号は清水さん、5 月号は畑中さんです。前月の 20 日を目安に加藤までお願いします。

山で見る星空

梅田尚志

この2-3年はご無沙汰だが、年に何回か小屋泊の山旅をしていた。パンデミックの終息までは致し方ない。山小屋で夜空をみることはあっても、満天の星空を見られる機会は少ない。街の灯りも雲もなく、空気が澄んで、なおかつ月の光もないという条件に恵まれることはめったにない。月齢も新月の前後数日が理想なのだ。山行計画に月齢までを考える余裕はなく、天候をまず考えるのだが、単独行ならかなり自由度が上がる。

この会に入って、一度素晴らしい星空に出会ったことがある。2月の連休、北八の縞枯山荘（ロープウェイ山頂駅から一息の）でのことであった。外気温はマイナス10度以下、ほんの数分に過ぎなかったのだが我慢の限界であった。未だ忘れられずにいる。

今時分の雨水から啓蟄の時期は、カノープスが宵の口に見える。古代中国では老人星と呼ばれ、見たものは長命を得られると言い伝えられている。全天第2の光度を持つ（ -0.7 等）恒星で、シリウス（ -1.5 等）に次ぐ明るさなのだが、見た目の高度が低く大気の厚い部分を通して観測されるため、色も明るさも減少し、日本からは見つけにくい星なのだ。関東では見たことがなく、高知に赴任中の公団住宅から、桂浜方面の真南に山の端をかすめる1等星が天気の良い晩は見られたものだ。40年余り昔のことで、お陰で古代の標準からは十分すぎる長命を得たと言えそうなのだ。

関東でも見えるところはあるらしい、例えばこの近くでは手賀沼の北岸台地上から見えるらしい。丹沢なら尊仏山荘あたりから見えるのではないか。南中高度が低いため、南方が開け灯火が少ないことが必須条件なのだ。

見つけ方は、オリオン座からたどるのが分かりやすい。ベテルギウスと並んだ右上のベラトリクスと三ツ星の右の星ミンタカを結び、その先をたどり8倍ほどのところに見つかる。そのやや左上にはシリウスが輝いている。今は、スマホのアプリもあるので条件がそろった山の夜は星空も楽しみのひとつだ。

特に冬は目立つ星座や、1等星の数も多く賑やかなのだ。寒さ対策だけは万全にして冬の大三角やダイヤモンド、すばるも天の川銀河もきれいに見える。双眼鏡があると一層楽しくなるのでお勧めしたい。

ところで、コロナ禍の逼塞中の会員各位はプラネタリウムへは行かれますか？ 子供の頃は必ず何度かは行っているはずですね。昨秋、おもちゃのプラネタリウムを買ってから、夜ごと寝室の天井に映し出した星座を見ながら眠りに落ちる習慣になり、また飽き足らずに近場のプラネタリウムへも足を運ぶようになった。

船橋、松戸、白井の3館はいずれも市が運営している教育施設なのだが、船橋は立地が不便だが駐車場はたっぷりあり入館料500円、少し古いが施設は充実している。松戸は駅近で交通は便利だが駐車場は工事のせいもあり、使えず。投影機も設備も古く星像もいまいち、4等星程度までしか映していない。しかし65歳以上は無料、一般人も50円という安さである。おススメは白井、市外者でも350円。投影機はリニューアルして数年と新しい。それぞれが独自のプログラムで小一時間の子供向けや大人向けにアレンジして投影を楽しませてくれる。不思議なことにそのどこもが、土日の午後の時間帯であっても観覧者は5～6名と少なく、密とは無縁な世界なのだ。各館とも季節ごとにプログラムを入れ替え、宇宙や科学の進歩、星の伝説や天文家・研究者たちの成果を解説してくれる。しかし、ほとんどは余分な話で、それよりもじっくりと星空を見せてくれるほうが有難いのだが。また、時にはクラシックやジャズとのコラボでエンタメ風に工夫しつつ客足の動員に苦心している模様。2月のジャズアワーでは定員近くの40名程が集まり盛況であった。

話が脱線しすぎたようだ。理想は山泊してあくせくと歩き回らず、のんびりとした山歩きを楽しみたいのだ。できれば、好季節にテント泊で好天と月明りのないタイミングで満天の星空を堪能する山爺でありたいと願うのだ。今年こそコロナ禍明けを期待して山に繰り出したいものだ。



役に立たない知恵袋（ヒマラヤの 8,000m 峰 14 座）

梅田尚志

コロナ禍の冬眠期間、妄想が膨らんでくるのだが、何か新しいことを覚えることで乗り切ろうといろいろ企んだ。新定石や、新曲、未知のコードもさることながら山の名を、それも 8,000m 峰 14 座を改めて覚えようと思い立った。

以前、トライしてそこそこに覚えながら忘れ、また思い立つの繰り返しである。コロナ禍の暇つぶしにまたも懲りもせずに・・・

会員の中には既にエベレスト街道やヒマラヤトレッキングの洗礼済みの方々もおられましようが、当方は行ったこともない、また決して登ることもない山々と認識している。映像でしか知らない世界だが、世界最高峰のエベレストはじめ 8,000m 峰は全 14 座、全てヒマラヤに在る。14 という数字は、短歌の下の句七七と重なる。春秋の七草や黄道 12 宮星座名などもそんな語呂合わせで覚えたものだ。

標高順に列記すると

エベレスト	8848m
K 2（ケイツー）	8611m
カンチェンジュンガ	8586m
ローツェ	8516m
マカルー	8463m
チョー・オユー	8201m
ダウラギリ	8167m
マナスル	8163m
ナンガ・パルバット	8125m
アンナプルナ	8091m
ガッシャーブルム I	8068m
ブロードピーク	8051m
ガッシャーブルム II	8035m
シシャパンマ	8027m

エケカロマチダ・マナアガブガシ：

意味の通じないお経だと思い、丸暗記する。標高順ならこれで覚えるしかない。しかし、こじつけの日本語で意味が通じる和歌に近づけるなら、

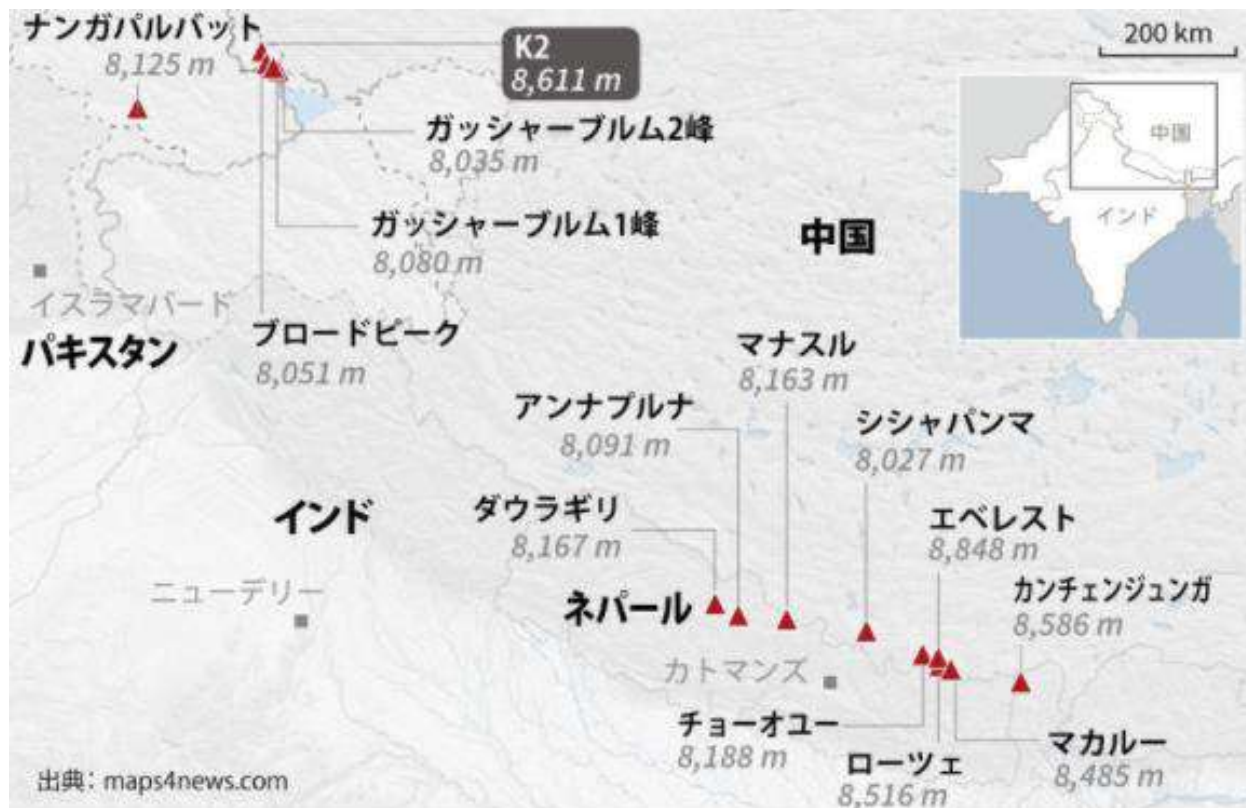
カエロマチマダ・ガケアナブガシ：帰ろ町まだ、崖穴深し

これなら、14 座の頭の一文字ずつを組み合わせ、何となく日本語として覚えられそうな気がしてきた。さらに、標高の数値まで読み込んで一首を作ってくれる奇特な方はおられないものか。全 17 首が揃うかと思うとわくわくするのだが如何でしょうか。

東葛山の会の皆さんならさぞかし良い作品ができるのではないかと、期待して「やまびこ誌」への投稿をお待ちしたいと思います。

以下にヒマラヤの8,000m 峰の地図・データを掲載します。暇潰しにどうぞ。

<https://honeycom.co.jp/hirotaka-takeuchi/eight-thousander-data/>



ナンガ・パルバット (8125m)

ちょっと一言

五十嵐幸治

2020年11月、75歳を迎えたと同時に仕事から退き自宅へ帰る。何も出来ないであつという間の2年が過ぎ、体形はぶよぶよ、体重増！

久しぶりに山仲間と一緒に歩いた「宝篋山」でさえ苦勞している。

そんな時、雪山の「入笠山」の計画が入ってきた。天気が好いと富士山やアルプスが間近に見えると言うので参加を決めた。何年ぶりかの冬山。冬用の登山靴、防寒着、スノーシューも購入したが心なしか心配。

船橋駅から「あずさ3号」に乗車。参加者は11名、皆さん意気揚々。富士見駅に着く頃、皆は電車の中で身支度を済ませていた。何も出来ていない自分(しまった!)。気も心も緩んでいる。

ゴンドラで一気に登れば、雪山の真ただ中! 慌てて身支度を済ませて何とか皆について行く。ゴンドラの山頂駅を降りると、一面の銀世界、少し吹雪いてきた。「マナスル山荘」前で早めの昼食、温かい飲み物が体の芯まで温めてくれる。冬山の厳しさや雪山の様子、その場に合った用具は少しばかり解っていたつもりでいた。何とか迷惑かけないでついて行けたようだ。

リーダーの「今日の山行はここまで!」の一言にほっとする。皆に迷惑をかけないように、また、体力維持のために自分に出来ることを続けていきたいと思えます。

いつも山行計画を立てくださる、皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

五十嵐朝子

友達が、こんなことわざを送ってきました。

「桃栗三年柿八年」誰でも知っていることわざですがこの先が有ったのです。
「梅はすいすい十六年」「柚子の大馬鹿十八年」「りんごにこにこ二十五年」
「銀杏のきちがい三十年」「女房の不作は六十年」「亭主の不作はこれまた一生」
私も調べてみたら、まだ有りました。

「梨はゆるゆる十三年」「みかんのまぬけは20年」
面白いですね!思わず、笑ってしまいました。私たちが口にしている果実はみな、何十年もかかっているのですね。

わが家にも、みかん、きん柑、柚子が有り、楽しんでいますが鳥も競争でやってきます。毎年わかっているようです。

三年前に姉から「黄金柑」の苗木をもらって植えて有ります。実がなるまで20年、気の遠くなるようですが、諦めないで育ててみます。もし、実ったら、おすそ分けが出来ます。

4月号の担当は四元一成さん、江崎昌子さんです。

(3月20日までに柳 嗣穂宛て原稿をメールにて送付お願いします。)

(ヤナギ ツギホ norinatsull130@gmail.com)

編集後記

昨年の東京オリンピックに続き冬季オリンピックが北京で始まりました。自粛で自宅に閉じこもり気味の毎日には楽しみが増えたことは確かです。冬のスポーツはやはり魅力的ですね。若い時には私もスケートやスキーと色々と挑戦してみました。しかし思うように上達もしないしこんなモノと置いていたのですが、ある事がきっかけでスキーにのめりこみました。それは『グルノーブルの13日』という映画でした。グルノーブルオリンピックの記録映画として製作された映画でしたがフランススレイの『白い恋人たち』という曲が流れ冬のスポーツが雪景色の中で時に激しく、そしてロマンチックに描写されていました。何か非常に感動を覚えた記憶があります。特にスキーの激しくて華麗な競技を見てスキーが上手くなれたら楽しいだろうなと思い、冬はスキーに没頭するようになりました。70歳を過ぎて山やスキーをいまだに楽しめている事、自分の健康に感謝ですね！

T.shimizu

1月の下旬、午後の陽差しに誘われ、市制公園に散歩に出かけました。

アスレチックは、親子連れで大賑わい。公園出入り口前の坂道を登降し始めると、アゴマスクの高年？オジサンが下って来て、立ち止まり話しかけてきました。

「足を鍛えているのか？良いことだ、俺は体育館に行くのでこの坂をいつも通る。だいぶ前に、ここで亡くなった人が見つかった、病気だった・・・暗い急坂で滑るから気を付けなよ」一方的に喋って行ってしまいました。その足裁きの速いこと！！

あのオジサン、私の歩く姿勢・脚・マスクからはみ出るシワ等に、実年齢を読み取り、無理はしないようそれとなく気づかせてくれたのですね。・・・1人散歩の反省材料としました。

公園前の坂道で亡くなった人が出た話、聞いたことありますか？・・・ 〈加藤〉

原稿作成要領

用紙設定 A4

余 白 上下左右 30mm

フォントサイズ MS明朝 12P

※原稿締め切り、毎月20日までをお願いします。

<担当>鈴木か、前田せ、山岡

手書きも大歓迎です。会報部員に渡して下さい。

発行日 令和4年3月1日

発行者 東葛山の会

会長 安彦 秀夫

編集者 梅田 尚志